

農作物発育予測アプリ「咲き玉くん」

利用マニュアル



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県農業技術研究センター

2026年6月

目次

1 はじめに	3
2 アプリの概要.....	3
3 利用方法(簡易版の利用例)	3
4 お気に入り登録、デスクトップアイコンの追加	6
5 注意事項.....	11
(1) 本アプリの使用に関する全体的な注意事項(必ずご確認ください)	11
(2) 技術的な注意事項(Q&A)	11

1 はじめに

農作物発育予測アプリ「咲き玉くん」は、埼玉県農業技術研究センターが開発した、農作物の重要な発育転換点や代表的な作業適期の予測日をパソコンやスマートフォン、タブレット等のブラウザ上で閲覧が可能なアプリケーションです。無料、登録不要で天気予報のように誰でも気軽に使うことができます。

気軽に使える簡易版、設定条件が豊富な詳細版、代表的な予測結果を一覧できる一覧表版の3種類があります。スマートフォン、タブレット、パソコン等いずれの媒体でも全てご利用いただけますが、簡易版はスマートフォン向け、詳細版はタブレットやパソコン向け、一覧表版はパソコン向けに作ってあります。

2 アプリの概要

水稻の移植日、大豆・ゴマ・麦類の播種日、ナシの10月1日（満開日予測）または満開日（収穫期予測）以降の日平均気温や日長の推移をもとに、品種ごとの発育予測モデルを使って予測しています。気象データはアクセス当日の前日までは実測値、以降28日間は予測値、それ以降は簡易版では過去30年間の平年値に温暖化の傾向値として0.61℃を足したものを使って予測しています。毎日、最新のデータを読み込んで予測するため、予測日は日々変化することがあります。なお、本アプリで予測できる作物は、移植水稻、乾田直播水稻、大豆、ゴマ、麦類、ナシとなっています。

3 利用方法（簡易版の利用例）

（1）利用開始方法

紹介ページ

（https://script.google.com/macros/s/AKfycbx7qmIlyG5hiLBBBmOsgdVqWqzTKJUdr7Ijq7ZbbUsXEDbDSo8g_ux8WZB64pk4X47D/exec）のリンクまたは下記の二次元コードからアプリにアクセスします。利用前に、本マニュアル及び利用規約を必ずご確認ください。



農作物発育予測アプリ「咲き玉くん」（簡易版）の二次元コード
*詳細版及び一覧表版は簡易版下部にあるリンクから
アクセスできます。

(2) 項目 1~3 を入力します。

1.アメダス地点

<input type="radio"/> さいたま	<input type="radio"/> 所沢
<input type="radio"/> 越谷	<input type="radio"/> 久喜
<input type="radio"/> 鳩山	<input checked="" type="radio"/> 熊谷
<input type="radio"/> 寄居	<input type="radio"/> 秩父
<input type="radio"/> 練馬	<input type="radio"/> 青梅
<input type="radio"/> 前橋	<input type="radio"/> 伊勢崎
<input type="radio"/> 神流	<input type="radio"/> 館林
<input type="radio"/> 古河	

2.品種

▼ 移植水稻 (4~6月: 移植日を入力)

<input checked="" type="radio"/> コシヒカリ	<input type="radio"/> 彩のかがやき
<input type="radio"/> 彩のきずな	<input type="radio"/> キヌヒカリ
<input type="radio"/> えみほころ	<input type="radio"/> さけ武蔵
<input type="radio"/> むさしの26号	

▶ 乾田直播水稻 (2~6月: 播種日を入力)

▶ 雑草葉齢進展 (乾田直播水稻) (3~7月: 最終防除日を入力)

▶ 大豆、ゴマ (5~8月: 播種日を入力)

▶ 麦類 (11~12月: 播種日を入力)

▶ ナシ (3~4月: 満開日を入力)

3.入力日付

(本日から前後330日が入力可能です。ナシの満開日予測には前年10月1日を入力してください)

2026/05/01

送信

(項目 1) アメダス地点

ほ場から最寄りの、もしくは気象条件が近いアメダス地点を選択します。

(項目 2) 品種

作目ごとにクリック/タップすると品種タブが開くため、予測したい品種を選択します。

(項目 3) 移植/播種/満開日

西暦で移植日(水稻)、播種日(その他)、満開日(ナシ)を入力します。プルダウンまたはカレンダーのマークを押すと日付が選択できます。なお、ナシの満開日を予測する場合は、必ず前年の10月1日を入力するようにします。

(3) 項目 1~3 をすべて入力したら、送信ボタンを押します。

(本アプリを使用することで、利用規約(埼玉県農業技術研究センターHPに記載)に同意したものと見なされます。)

予測結果欄

うるう年の予測では結果から一日引いてください

【入力項目】

- アメダス地点：熊谷，品種：コシヒカリ，移植日：2026-05-01

【発育推移】

- 出穂期は7月23日頃です。
- 出穂後900°Cは8月25日頃です。
- 出穂後1000°Cは8月28日頃です。
- 出穂後1100°Cは9月1日頃です。
- 出穂または開花後から昨日までの積算気温は0°Cです。

【作業時期】

- 中間追肥診断期：6月18日～6月23日頃です。
- 穂肥時期：7月4日～7月6日頃です。
- 畦畔草刈り晩限：-月-日～7月9日頃です。
- イネカメムシ防除適期（1回目）：7月23日～7月26日頃です。
- イネカメムシ防除適期（2回目）：8月2日～8月5日頃です。
- 収穫適期：8月27日～9月3日頃です。
- 収穫適期（採種）：8月30日～9月8日頃です。
- -: -月-日～-月-日頃です。

（4）選択した条件の出穂期予測等が予測結果欄に表示されます。

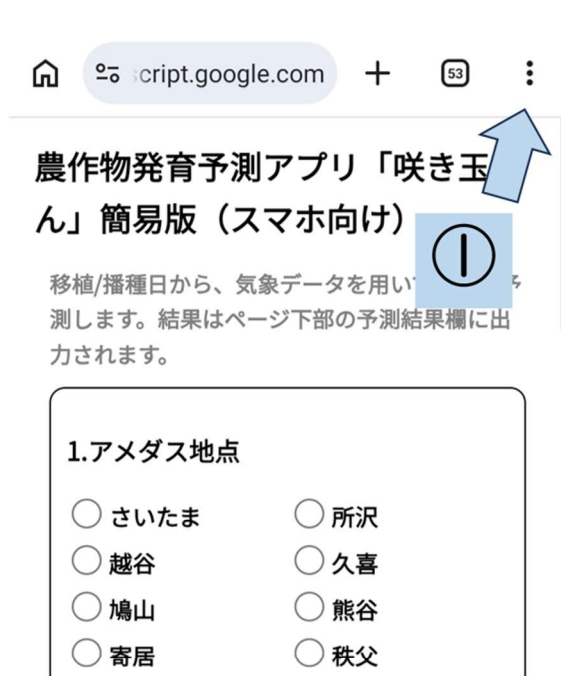
なお、実測値が更新されるごとに予測結果は変化するため、同じ条件でも予測した日によって結果が異なる場合があります。詳細版ではこれ以外にも実測出穂期からの予測や、今後の気温推移・苗齢・施肥量などの詳細な機能・入力項目があります。入力項目が多くなるため、パソコンでの利用をお勧めします。

4 お気に入り登録、デスクトップアイコンの追加



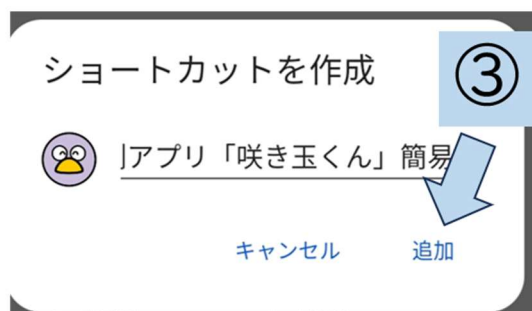
パソコンやスマートフォンで、ブラウザ(Chrome、Safari 等)からお気に入り登録するか、ホーム画面（デスクトップ）へアイコンを追加すると、上記のようなショートカットが作成され、2回目以降はこれをタップ/クリックするだけでスムーズにアクセスできて便利です。以下に追加する方法を例示します。

Androidの方（Chromeの場合）



① プログラムを表示した状態で、右上の記号をタップ

② 「ホーム画面に追加」を選択

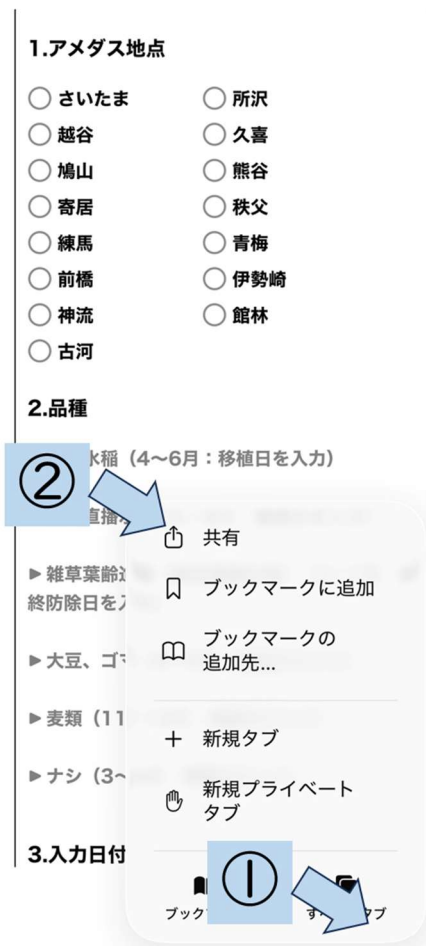


③ 「追加」を選択



④ ホーム画面にアイコンが追加される

iPhone, iPadの方（Safariの場合）



①プログラムを表示した状態で、
右下の3点リーダー（…）をタップ
②「共有」を選択

③「表示数を増やす」を選択
④画面が広がるので
「ホーム画面に追加」を選択



⑤「追加」を選択



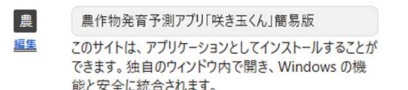
⑥ホーム画面にアイコンが
追加される

パソコンの方（Microsoft Edgeの場合）



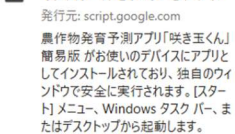
- ①プログラムを表示した状態で右上の記号（…）をクリックし、
- ②その他のツール>アプリ>このサイトをアプリとしてインストールをクリック

このサイトをアプリとしてインストール



③インストールをクリック

インストールされているアプリ

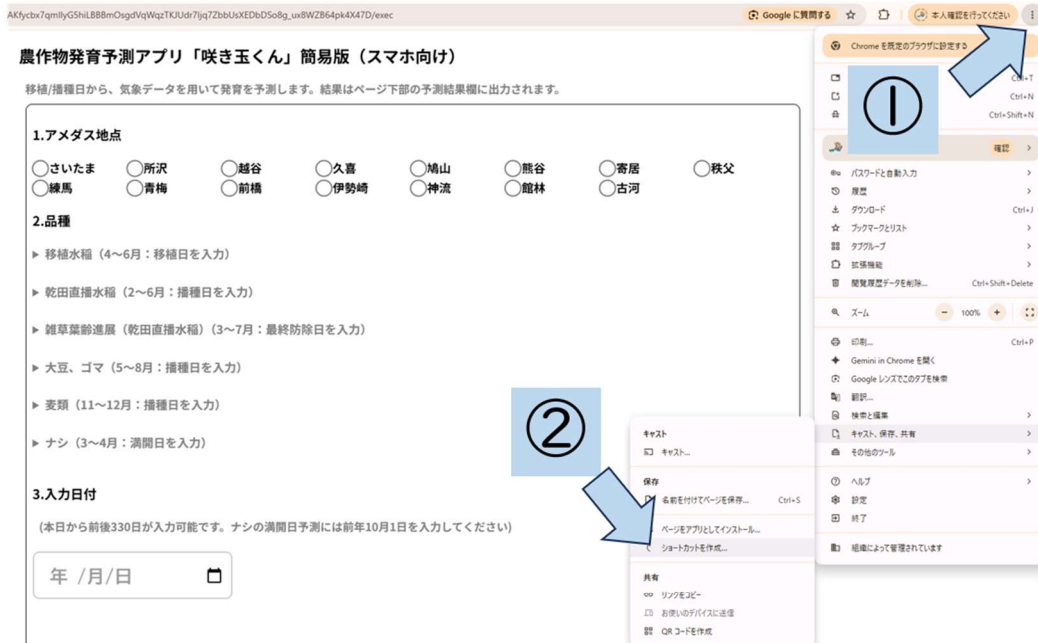


④その後左のような画面が表示されるので、「デスクトップショートカットを作成する」をチェックし、許可をクリック

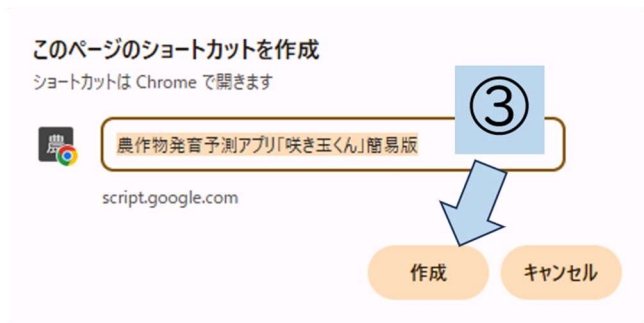


⑤デスクトップにアイコンが追加される

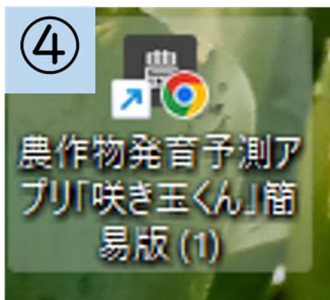
パソコンの方（Google Chromeの場合）



- ①プログラムを表示した状態で、右上の記号をクリックし、
- ②キャスト、保存、共有>ショートカットを作成をクリック



- ③「作成」をクリック



- ④デスクトップにアイコンが追加される

5 注意事項

(1) 本アプリの使用に関する全体的な注意事項(必ずご確認ください)

- ・ Google の利用規約および農作物発育予測アプリ「咲き玉くん」利用規約を確認し、同意いただいた上で利用を開始してください。
- ・ 本アプリの利用は無料ですが、通常の通信に係る料金は利用者の負担となります。
- ・ 予測結果の向上には努めておりますが、ほ場条件や栽培管理等によって前後する可能性があることから、必ずしも正確性を保証するものではありません。
- ・ 本アプリの利用により、農作物生産に何らかの支障が出た場合、経済的補償等の責任を負うことはできません。栽培管理は最終的には各生産者の判断で実施してください。
- ・ 本アプリは、利用者への予告なしに過去のデータの消失、バージョンアップ、アプリの運用が中断される可能性があります。

(2) 技術的な注意事項(Q&A)

Q1. 予測が可能な期間は？

A1. 水稻は4～6月移植、乾田直播水稻では2～6月播種、大豆/ゴマは5～8月播種、麦類は11～12月播種での予測が可能です。ナシは、満開日から予測する場合は前年10月1日を、収穫時期のみを予測する場合は実測満開日(3～4月)を入力してください。予測不可能な日付が入力された場合、予測結果欄は空欄となります。なお、主に受粉樹として用いられるナシ品種「新興」と「松島」は開花予測のみが可能です、収穫予測はできません。

Q2. 結果の出力に時間がかかることはありますか？

A2. 送信ボタンを押した順に処理しているため、アクセスが集中すると、時間がかかることや、予測できないことがあります。アクセス集中によって処理できなかった場合、タイミングを変えてもう一度お試しください。

Q3. どんな場合に予測結果と実測値のずれが大きくなりますか？

A3. 気象推移が平年と大幅に違う場合、アメダス地点とほ場の気象のずれが大きい場合、極端な少肥/多肥条件下では誤差が大きくなります。病虫害が激発したほ場や、

農薬の薬害が発生したほ場でも、発育速度が変化することがあります。また、出芽まで日数は、ほ場水分に大きく左右されるため、乾燥や湛水条件では遅れることがあります。他にも周囲に街灯が多いと長日条件となって冬作物を早生化、夏作物を晩生化させる傾向があり、排気ガスに含まれるエチレンが成熟速度を変化させる場合もあります。また、乾田直播水稻に関してはまだデータの蓄積が少なく、他作目よりも誤差が大きい傾向にあります。

Q4. うるう年はどう扱えば良いですか？

A4. うるう年の予測において、まだうるう日が来ていない場合、予測結果から1日引いてください。うるう日が既に過ぎて実測値となっている場合は、修正の必要はありません。

Q5. 感覚的には予測よりも少し早く出芽や出穂している気がするのですが？

A5. 出芽期や出穂期は、出芽個体や出穂茎の割合が5割程度の時点を意味しており、ほ場内で少しでも出芽や出穂が見られた出芽始や出穂始とは大きく異なることがあります。逆に、出芽個体や出穂茎の割合が8~9割となった時期を出芽揃や穂揃期と言いますが、この時期とも異なります。出穂始~期~揃は通常は数日間ですが、気象条件によっては1週間以上かかることもあります。また、ほ場周縁部は内部とは大きく異なる生育を示し、異常に早く出穂/開花することもあるため、発育予測の結果は周縁部を除いたほ場の内部の発育を予測していると考えてください。

Q6. アメダス地点はどこを選択すれば良いですか？

A6. 基本的にはご自身のほ場の最寄りのアメダス地点を選択してください。最寄りのアメダス地点と標高が大きく違う場合には、周囲で標高が近いアメダス地点を選択してください。ナシに関しては、アメダス地点「久喜」以外はデータが不足しており、予測精度が低下する可能性があります。ナシで信頼度の高いデータをお求めの際は、「久喜」を選択して予測してください。なお、乾田直播水稻に関してはデータがまだ少ないため、他作目より精度が低い傾向にあります。参考程度にご利用ください。他作目に関しては、極端な設定では予測精度が低下することがあります。
(予測が外れやすい極端な例)

アメダス地点：秩父、品種：小麦「さとのそら」、播種：12月31日 など

Q7. 予測結果はどのように活用すればよいですか？

A7. 作業計画を検討する際に予測日を目安とします。立地条件や栽培法によって個々のほ場の出穂期や開花期は予測値とはずれが生じますので、予測結果はあくまで参考程度に用い、作業計画を決定する際には、ほ場で実際の生育状況を確認してください。また、水稻で取水している水温が低いなどの事情がある場合、詳細版で気温推移を低めに設定すると、予測精度が改善されることがあります。

Q8. アプリ内部では気象データを使ってどのように予測しているのですか？

A8. 少し難しい話になりますが、ある作物の出芽を 0、開花を 1 としたとき、その日の気温や日長から、一日あたり発育がどれだけ進むかという値を算出します。例えば 5 月 30 日は 0.02 進み、6 月 1 日は 0.023 進む…というように日によって異なる値が出てきます。これを毎日足し合わせていき、1 を超えた日を開花とみなす、といった処理をして予測しています。

発育の進み具合を計算するには、気温や日長と発育の進み具合の関係を表す数式が必要です。この数式は、これまでの栽培の観察記録から作っているため、県内の栽培の歴史が長い品種ほど信頼性は高い傾向にあり、栽培歴の少ない品種では異常低温や高温に遭遇した時などに予測が大きく外れることがあります。

Q9. 単純な積算気温を使った予測と何が違うのですか？

A9. まず、一年生作物では、日長を考慮している点が異なります。水稻や大豆などの短日植物の夏作物では、同じ気温でも日長が短い晩植や晩播栽培のほうが、発育が早く進みます。麦類などの長日植物の冬作物では、同じ気温でも日長が長い晩播栽培のほうが早く進みます。また、麦類やナシでは、発育が進むのにある程度の低温が必要な期間があります。その期間は気温が高いほど発育が早く進むとは限らず、高温はむしろ発育を遅らせる場合もあります。このような影響を考慮して予測しているのが、通常の積算気温を使った予測と異なる点です。

問い合わせ先

埼玉県農業技術研究センター 水田高度利用担当 TEL:048-594-8321

(アプリのシステム、一年生作物の発育予測と栽培)

果樹担当 TEL:0480-21-1141

(ナシの発育予測と栽培)